

一般社団法人復興みなさん会

平成27年度 活動報告書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

一般社団法人復興みなさん会 平成27年度 活動報告書 目次

平成27年4月1日～平成28年3月31日

<u>1. 復興まちづくりに向けた、町民どうしや町民と行政との話し合いの場づくり</u>	
1-1. 南三陸椿ものがたり復興	・・・ 1
1-2. 防災集団移転促進事業に関する取り組み	・・・ 18
1-3. 復興公営住宅に関する取り組み	・・・ 21
<u>2. 町民同士の交流の機会づくり</u>	・・・ 39
<u>3. 町民によるまちづくり活動に関する情報収集・発信活動</u>	・・・ 40
<u>4. 関係主体との情報交換・連絡調整</u>	・・・ 42
<u>5. 団体運営に関する事項</u>	
5-1. 総会の開催	・・・ 47
5-2. 理事会の開催	・・・ 47
5-3. 例会の開催	・・・ 47
<u>6. 決算書類</u>	・・・ 48

資料編

1. 復興まちづくりに向けた、町民どうしや町民と行政との話し合いの場づくり

町民が主役となった復興まちづくりを進めるには、正確な情報に基づいて、様々な立場の町民が町の将来について考え、その復興への想いを互いに共有していくことが大切である。そこで、町民が気軽に参加できるテーマの交流会や、行政担当職員を招いた情報提供会等を開催し、町民同士が復興まちづくりについて話し合うことのできる多様な場づくりを行った。

1-1. 南三陸椿ものがたり復興

南三陸町に多く自生しその実からとれる油が生活に使われる等、町民の記憶に様々な形で残る「椿」。大津波や塩害にも耐え生き残ったその逞しい植生から、この町に生き続ける者たちが生き方を学び、復興に向けた希望を共有するため、椿をテーマとした交流・まちづくり活動を継続して行った。

本活動は、以下の助成事業の一環として実施したものである。

- ・ ジャパン・ソサエティ東日本大震災復興基金～ローズファンド～ 助成事業
(前年度からの継続事業 4月～6月)
- ・ トヨタ財団 2014年度国内助成プログラム(東日本大震災特定課題)助成金
(前年度からの継続事業 7月～9月)
- ・ 大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 助成金
(9月～10月)
- ・ ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンド 助成金 (1月～3月)
- ・ 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」助成金 (11月～3月)

(1) 椿はな咲くまちづくりお茶会

椿の話題をきっかけとして町民どうしのつながりの再生を図るとともに、復興事業に関する情報提供を行政とも協力しながら行うことで、新しいまちづくりへの希望を共有できる場とした。

- ①椿の活動レポートと、椿のうたコンサート(志津川高) (別紙報告参照)

日時 平成27年6月8日(月) 9:30～11:30

会場 志津川高校グラウンド応急仮設住宅集会所(南三陸町志津川廻館92-2)

参加 16名

- ②椿の活動レポートと、椿のうたコンサート(戸倉中) (別紙報告参照)

日時 平成27年6月8日(月) 13:30～15:30

会場 戸倉中学校応急仮設住宅集会所(南三陸町戸倉沖田69)

参加 21名

③ 椿の活動レポートと、椿のうたコンサート（南方）

日程 平成 27 年 6 月 22 日（月）

会場 イオン南方店跡地応急仮設住宅 集会所（登米市南方町鴻ノ木 35-1）

参加 25 名

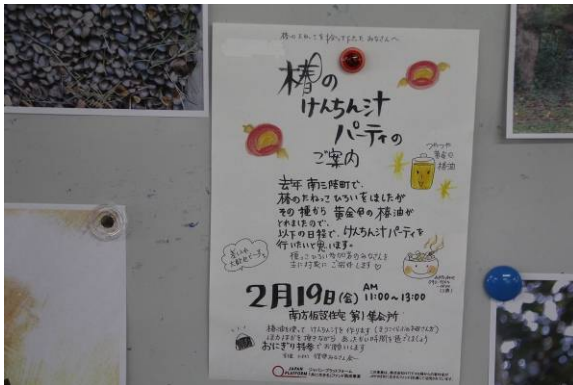
④ 椿のけんちん汁パーティー（南方）

（別紙報告参照）

日時 平成 28 年 2 月 19 日（金） 11:00～13:00

会場 イオン南方店跡地応急仮設住宅 集会所（登米市南方町鴻ノ木 35-1）

参加 20 名



「椿のけんちん汁パーティー」の様子

⑤ 椿のはな咲くまちづくりお茶会（南方）

（別紙報告参照）

日時 仮設住宅の朝のラジオ体操終了後に随時開催（月 1 回程度）

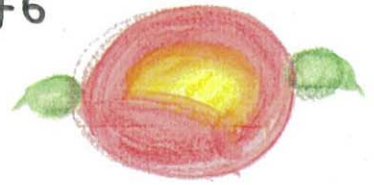
会場 イオン南方店跡地応急仮設住宅 集会所（登米市南方町鴻ノ木 35-1）

参加 各回約 15 名

内容 まちづくり通信を見ながら、町の復興状況について情報共有した。

南三陸 **椿**ものがたりシリーズ

No 46



椿の まちづくりお茶会と ミニコンサートのお知らせ

みなさんこんにちは 復興みなさん会です
花の盛りが終わった椿の木には、ちいさな青い実が付き
始めています。さて、今回は、2014年度の椿の活動を
巻き紙でご報告。そして後半はみんなで唄おう
ミニコンサートです。椿のうたも2曲、生まれましたので
ご披露いたします ♪ みなさんお気軽にご参加下さい



 日時 

6月8日(月)

志高仮設住宅

AM 9:30 ~ 11:30 は

→ 集会所

PM 1:30 ~ 3:00 は

→ 戸倉中仮設住宅

集会所

参加料
(椿の基金)
100円

椿のはがきを
お礼にお渡しします

内容 1. 2014年度の椿の活動
レポート

2. お茶っこTIME

3. 椿のうた ミニコンサート

(福原やす子さん・小林康浩さん)



主催 / 復興
みなさん会

この活動は
ローズファクトの助成を受けております

南三陸 椿ものがたりシリーズ NO.46

椿のうたのコンサート

2015・6・8 (月)

AM 9:30~11:30

志津川高校仮設住宅集会所

参加者 総勢 16名



志津川高校の仮設住宅のみなさんと、1年ぶりの椿のお茶会を行いました

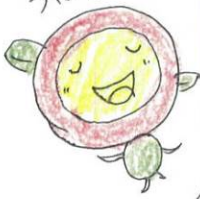
主催
復興
みなさん



前半は、椿のまちづくり
2014年度の活動レポートを
絵巻物でご紹介



フばき〜
フばき〜



後半は
椿のうたのコンサート

加美町から

福原やす子さんと小林康浩さんを
お招きして

みなで唱歌やなつかしい
歌謡曲などを唄いました

最後に「椿のうた」を熱唱!!



いつぶりがら
歌ったの

声を出す
気持ちいい

椿の苗木への
募金を
1000円
頂きました
大か
お預かり
します
感謝!



おしまいにもなさんと記念撮影
今度は椿のブランチをしたいと思いますね...

この日は戸倉小学校が
運動会のふりがえ休日で、小らの
「みみちゃん」も参加
ピアノの発表会があるので
本番さながらに発表して
もらいました



小林先生いわく
『いそいで買物にいかなくちゃ
ていう感じの曲だね』
……テンポの早い、ということですよ

ついで



戸倉中学校仮設住宅のみなさんと
1年ぶりに椿のお茶会を行いました



前半は 椿のまらぐり 2014年度の
活動レポートを 絵巻物でレポートしました
2013年度より長く伸びたのは、参加された人が
徐々に増えているからです ☺



南三陸 椿ものがたり
シリーズ No47

椿のうたのコンサート

2015・6・8

PM 1:30 ~ 3:30

戸倉中学校仮設住宅集会所

参加者 総勢 21名

主催 復興みどり会



後半は 椿のうたのコンサート ♪

今回は 加美町から

福原やす子さんと小林康浩さんを

お招きして、みなさんで 唱歌などを唄い
ました

みかんの花咲く丘
見上げてごらん
四季のうた etc...
みなさんの知っている歌も
声をそろえて唄うと
ますます素敵に聞こえますね
そして「椿のうた」は感動でした ☹

おしまいにみなさんで

☆ 記念撮影 ☆

仮設暮らし4年目となり

徐々に集会所に足を運ぶ人も
減ってきているようです。

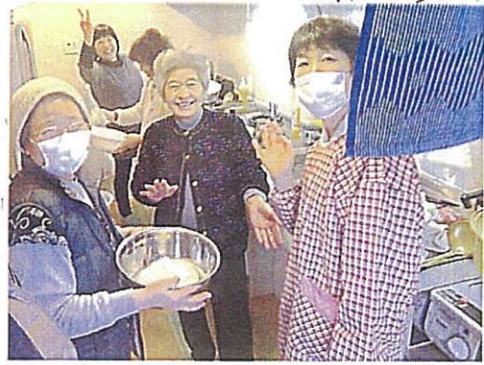
今回も、ご協力頂いたみなさん、ありがとうございました!!

つづく



南三陸 椿ものがたりシリーズ NO57
 2016. 2.19 AM 11:00~13:00
 ばしょ 登米市南方仮設住宅集会所
 参加者 20名
 主催 (一社) 復興みなさん会

下ごしらえは、キコくらぶ(南三陸椿くらぶ)のみ



みなさんが担って下さいました

1. 昨年の秋に
 椿のたねを拾い
 集めた種3kgで
 600ccの椿油が
 とれました
 ーそこで!



2. 今回は小豆の
 けんちん汁パーティを
 だんご 開催
 しました



3. 持ち寄った野菜に
 おだんごも
 たっぷり入って
 完成です



4. つけものや
 デザートも
 用意して
 いただきます
 まーす



☆ 黄金色で
 神々しい椿油
 ← 椿茶

おにぎりも
 持参したけど
 食べきれませんでした!!

5. テーブルには 椿のもんきりを印刷した
 ランチョマット風の紙をしました



南三陸
 スマイル
 アゲインPの
 鈴木代表も
 参加して
 くれました

6. みんなで
 食べると
 ほんごに
 美味しいですネ



みんな
 2杯くらい
 おかわり
 しました



予告
 次回はお花見
 ハズツァーだよ!!

7. おしまいに 町の情報を伝えて 記念撮影をばした



（サポ+）
復興みなみ会

mayumi
kudo



毎月発行している
まちづくり通信

復興

月ごとにお配りして、お伝えしています



1月)は厚着をして
それでも しっかりラジオ体操に
参加するみなさん 笑顔がほほろ
あたたかいですネ



2月)は さらに寒い!!
なおさらお茶がおいしいです ☺ ほ、



3月) 少しずつ皆さん薄着になって
きました。町の状況も変わって
きましたよ。



肩もみプレゼント



5月)にはかわいいお客さまも
交流の場になりましたネ!



5月)

こちらは
国学院大学の研究所の
皆さんをお招きして。
震災について、仮設の
暮らしについてなど
意見を交わしながらのお茶会です。
みんな 思い思いに語り下しました。



感謝

2015 1月~6月
南方仮設住宅
朝のお茶会
レポート 投稿

毎朝40人位で
行っている
ラジオ体操の後
あつまっての
お茶会 ☺



ありがとうに
進んだんだっちゃん

6月) 今月もまちづくり通信を
配って情報を共有しました

(2) 椿のまちづくり活動

お茶会はどうしても年齢層の高い女性の参加が多くなるため、時期に応じて椿のお花見や種拾い・苗木の育成や、植樹した苗木の世話等、より幅広い層の町民や外部支援者も参加しやすい催事を実施した。

① 椿のお花見バスツアー（復興見学・花流しツアー）

（別紙報告参照）

椿の花の時期に合わせて、町内の椿自生地をバスでお花見して回るバスツアーを開催した。復興公営住宅の整備状況等、町内の復興についても見ていただけるように、ルートを設定した。

日時 平成27年4月6日（月）10：00～14：30

経路 町内の椿自生地をバスで巡回

（志津川地区・上山八幡宮～入谷地区・南雲神社～入谷地区・ひころの里）

参加 25名

② 椿の挿し木づくり

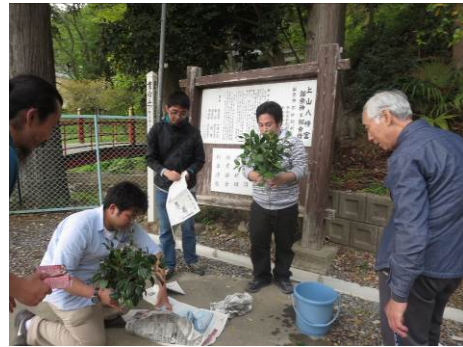
日程 平成27年5月4日（月）

会場 上山八幡宮 敷地内他

（南三陸町志津川字上の山26番地）

参加 10名

（外部支援者との連携により実施）



③ 椿の下草刈り作業

（別紙報告参照）

日時 平成27年8月19日（水）9：00～15：00

会場 上山八幡宮 敷地内他（南三陸町志津川字上の山26番地）

参加 18名

④ 椿の植え替え作業（私大ネット36の協力により実施）

日程 平成27年9月2日（水）

会場 上山八幡宮 敷地内他（南三陸町志津川字上の山26番地）

⑤ 椿のたねっこ拾いバスツアー

（別紙報告参照）

椿の種がひらき始めた時期に合わせて、町外で暮らす町民を対象に、町内の椿の名所を回り、種拾いを行う交流会として開催した。

日時 平成27年9月24日（木）9：00～14：30

会場 町内の椿自生地をバスで巡回

（志津川地区・上山八幡宮～町内復興状況視察～戸倉神社～入谷地区・ひころの里）

参加 19名

⑥ 椿の避難路スタディツアー（私大ネット 36 の企画に協力）

（別紙報告参照）

日時 平成 28 年 2 月 16 日（火） 13：40～16：30

会場 上山八幡宮 敷地内他（南三陸町志津川字上の山 26 番地）

参加 14 名

⑦ 椿のお花見バスツアー

椿の開花が早かったことに合わせて、町内の椿自生地をバスでお花見して回るバスツアーを 3 月中に再度開催した。防災集団移転団地や復興公営住宅の整備状況等、町内の復興についても見ていただけるように、ルートを設定した。

日時 平成 28 年 3 月 28 日（月） 9：00～15：00

経路 町内の椿自生地をバスで巡回。あわせて町内復興状況の視察を実施。

志津川西団地、中央団地、東団地（バス内から視察）～戸倉小学校・公営住宅
～戸倉神社～入谷地区（花流し）～ひころの里

参加 17 名

バス車内からの視察



戸倉神社→椿の花ひろい



鎮魂の花流し
→ 昼食交流会



南三陸椿ものがたりシリーズ No.43

2015.4.6 AM10:00~14:30

登米市南方仮設住宅の皆さんと
バスで 故郷めぐりも兼ねて

椿のお花見を行いました。

主催
復興
みなさん
会



① 満開の椿咲く
上山八幡宮の境内で
お花見をしながら
落ち椿を拾いました

参加者
25名



③ カゴに
沢山拾って...

④ 今年は入谷の
南雲神社の前から
花ながしの追悼行事をしました



落ち椿は
ブローチのよう
に胸に飾れば
ホラホ

本物の
ブローチ、バッチを
つけた方も沢山いました

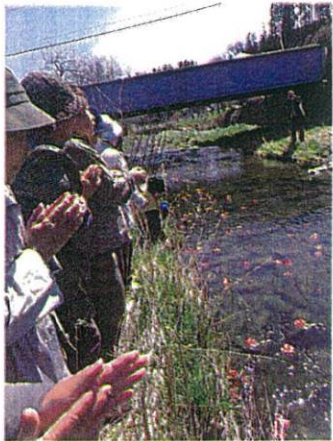


時々止まりながら ゆっくり ゆっくり
流れていきました

② この日は
快晴☆
前日は
雨だったのど
うかな?と
心配していた
のですが
良かったですね。



⑤ 大震災で
てくられた
方々の
霊に
手を合わせ
祈り
ました...



時々止まりながら ゆっくり ゆっくり
流れていきました



500円とは思えない
春のてんぷら料理でした。
帰りは伊倉経由で 道の駅
遠山え里で買物もして、たっぷり
でした!!

おひさまが 総ぞろい ☆



お昼の準備を行っている間は
ひこりの里のおひさま館(館)をみたり
神棚をながめたり...

⑥ お昼は
ひこりの里の
はかり
茶屋で



上山ハヤ昔宮の境内



2011年から毎年 来町されている
福岡大学より 4次支援隊の皆さん

南三陸 椿ものがたりシリーズ No.49

椿の道の下草刈り

2015.8.19 9:00~15:00

福岡大学

4次支援隊の皆さん 18名

復興
お祭り会



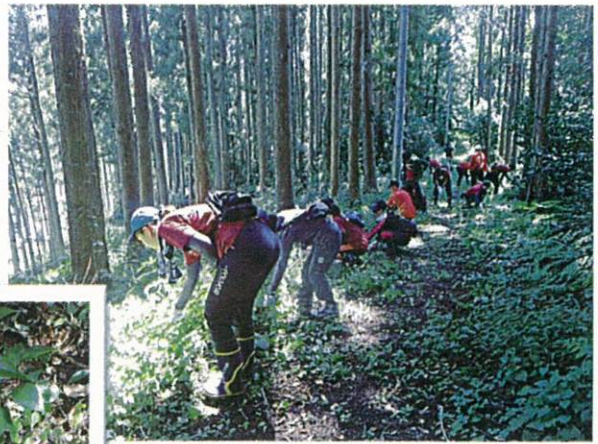
7月18日、
総勢50名の皆さんが
つなみの痛みを
聞いて下さいました。
次の日の19日は
18名の皆さんが
椿の道の下草刈りに



1年前、兵庫の平原中学校の
下草刈りが植えてくれた椿
32本。



カマを初めて使う人が殆どでした



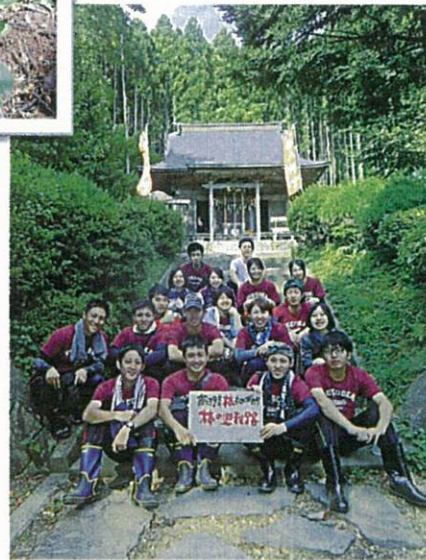
上の山の
椿の道に福大の道が重なる。



すくすくとみな元気に育っていましたね!



山の中での
記念撮影



一昼休みを
経て

午後は
境内の
草刈り
活動

お蔭で
秋まわりの
準備が
進みました

いっぱい
あそんで
くれて
ありがとう
またきてね



夏休み中の
子供たちも参加して
お手伝い @



素敵な体験になりました

感謝
心動

作業終了後、古峯神社の中で、質疑の時間を持りました。みな真剣な若者が

南三陸 椿ものがたりシリーズ NO 50

椿のたねご拾いバスツアーの巻



2015.9.24 AM 9:00 ~ PM 2:30
 南方仮設住宅のみなさん 19名と 総勢 23名
 in 南三陸町

(主催 復興
 みなさん会)



1. 椿の種が
 ひらき始めたので

今年も南三陸へ
 椿のたねご拾いに
 出かけました。まずは→上山中幡宮へ。



2. 境内の小路に
 落ちているかと
 椿の種を
 探しています



4. まだ早いと思っておりましたが 次山とれました

復興の様子もみながら



3. ありました ありました!!



→ 町めぐりをして、戸倉神社でも!!

6.

お昼は
 ひころの里の
 ばっか茶家で
 おいしい
 お料理を
 頂きました



その
 ひころの里が
 今年は1番 実が成っていました
 たっぷり拾って、大満足

帰りは 道の駅に ちょくち寄って、また満足、の
 旅でした。

っばく

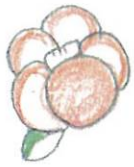


私大ネット36のみなさんと歩く 椿の避難路スタディツアー

2016. 2. 16 PM 1:40 ~ 4:30

参加者 私大ネット36 ツアー参加学生他 14名

取材 シャテレビ45 (3/16 放送)



2014年から定期的に南三陸町などを学びのフィールドに訪れている私大ネット36のみなさんと

意見の
まとめ方が
上手ですね
真剣に
考えて
くれました



椿の避難路を歩いてみました



看板の
アイデアが
次々に!!

「火灯りの設置は環境に配慮しながら...」

歩いてみての感想とアイデアをまとめ中...



上の山↓山道↓小学校↓上の山



こんな意見が
できました

- ・火灯りはさりげなく
足元にリーラー電灯を
- ・子供たちに自覚して
もらう為に
看板づくりをしてみよう?
- ・外の目線を
取り入れた方が良い
→新しい発見が
あるかも♡



- ・避難所までの
距離を知りたい
あと〇m
- ・火灯りの設置必要
- ・歩きやすい道に
- ・看板づくりも含めて
私大ネットで、又は
地域の子供たちが
かわると good!

おまいはみんなで記念さつえいをハフリ。また来て下さいね♡

(3)「南三陸椿くらぶ」の活動サポート

継続的に支援して下さる外部支援者とのつながり維持していくため、「椿のきりこはがき」といったツールの製作を、イオン南方店跡地応急仮設住宅の住民による活動（南三陸椿くらぶ）と連携しながら実施。椿のバッチ・ブローチ、椿のうちわ等の製作も行った。当会の会員が活動に定期的に参加し、取り組みをサポートした。

①椿のブローチつくりましょ

(別紙報告参照)

日常、椿くらぶとして行っている活動を、対象を拡大し、仮設住宅にお住まいの皆さんに幅広く参加していただける内容として開催。

日時 平成 27 年 6 月 1 日 (月) 10 : 00 ~ 12 : 00

会場 イオン南方店跡地応急仮設住宅集会所 (登米市南方町鴻ノ木 35-1)

参加 17 名

南三陸
椿くすぶの
活動レポート
2015・春の巻

◇ 月に100枚 椿のはがきを東京に郵送しています ◇

◇ 季節柄のもんきりを楽しんだり

2013年から活動している
キリコくすぶの名前を

南三陸椿くすぶに改めました。手作業を活かして
椿はな咲くまろぐりに貢献できるより活動しています。



このステキな小袋は
松山の
鳥谷勝子さんから
ふわふわのタオルは
今治の高級品です
いまばり
ありがとう
ございました!!

元々のキリコくすぶからのご縁で
遠くの方からプレゼントが届くことも!!



あまりがつかう やらないのが
継続のポイント 休みましょ
休みましょ



南三陸
椿ものがたりは
2012年の夏から
今年で3年目に
入ります。
ゆっくりに
広まっています



時にはお母さんに声をかけて
椿のグローブを教える役目も担います
(この日は17名でグローブ作り)



ちくちく
ひと針
ひと針に
ちいさな新りを
込めながら
色とりどりの
復興の日々が
続いています!!



次は何の椿グッズを
作ろうかな



椿のバッチ
@ 150円



椿のグローブ
@ 500円~



椿のグローブは海外にも!!
国連世界防災会議でも
とりあげられました!!

南三陸 **椿** ものがたり シリーズ
NO 45

椿のブローチ

つくりますよの

ご案内



南方仮設のサークル

きりこくらぶでは
椿の避難路に植える
椿の苗木代や着板代のため
椿のブローチをつくって販売していますが
今回は みなさんと一緒に作りたいと
思います。色は5色から選べます。

ぜひ
ご参加
下さい

6月1日(月) AM 10:00~

つくるもの 椿のブローチ (フェルト製)

持ってくるもの 裁縫道具 (針・ハサミ)

※糸はこちらで用意しますので大丈夫です

参加費 100円 (材料代)



おわたり
記念撮影 &
お茶、こ会

主催 / 南三陸 椿くらぶ 090-7564-0804
共催 / 復興みなさん会

次回の
お知らせ
椿の赤
コンサート
6/下旬

南三陸 春ものがたりシリーズ No.45

春のフーチツクリまよ

2015.6.1 AM 10:00~12:00

場所・登米市南方仮設住宅 集会所 (1期)

人数・17名

主催 南三陸 椿くらぶ (元. まりにくくらぶ)

共催 復興みなさん会 (工藤)



今回は春のお茶会に参加しているお母さん方と椿くらぶのみなさんと
春のフーチツクリをしました。



さっくスタート!



まずはお好みの色を選んで ---> 花を縫いつけ ---> 葉、ほも縫って、重ねて縫うと

いつもお裁縫を
おこなっている
みなさんなので
あっという間に
完成しました
胸につけて
記念撮影

はい、つばき



今回は赤色が人気、桃色と深い赤も
スキでした。お肌の色味にお
みかん選んでいました。



出来上がり!!

製作費は1個 100円
通常は500円〜で
販売している復興グッズです



後半は
お茶会を

お菓子は
バナナ焼きと
漬け物
などなど。



復興
まごころ
通信も
お配りして
町の
進み具合を
お伝え
しました。

つづく

次回は
春のうたの
コンサート
6/22(A) お楽しみだ
♪ AM10:00~
11:30

1-2. 新しい市街地形成に向けた取り組み

町内の防災集団移転促進事業について、事業に参加する町民同士が集い、移転後の地域のあり方や住まい方を自分たちで考えていくことが、復興後のスムーズなコミュニティ形成につながると考え、話し合いの場づくり等の取り組みを、各地区主体と連携しながら実施した。また、防災集団移転予定者と復興公営住宅入居希望者との交流活動についても、試行的に実施した。

本活動は、以下の助成事業の一環として実施したものである。

- ・大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 助成金 (通年)
- ・赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」助成金 (12月)

(1) 同じ高台移転事業に参加する町民同士の会合・勉強会等の開催支援

平成 28 年 4 月に防災集団移転促進事業（高台移転事業）による宅地引き渡しが予定される南三陸町伊里前地区柘沢団地入居予定者の会合（伊里前まちづくり協議会・柘沢団地部会）に参加し、住民相互の情報交換や住民と町役場との意見交換を促進するため、連絡調整や会合記録作成等について支援した。

①第 1 回部会

日時 平成 27 年 5 月 21 日（木）19：00
会場 南三陸町歌津総合支所 2 階会議室
参加 柘沢地区移転希望者 33 名
役場及び関係参加者 11 名
内容 空き区画に対する対応について
区画決めの予備調査について



②第 2 回部会

日時 平成 27 年 6 月 11 日（木）19：00
会場 平成の森仮設住宅 集会室
参加 柘沢地区移転希望者 30 名
役場及び関係参加者 9 名
内容 区画決めの方法について
擁壁設置について



③第 3 回部会

日時 平成 27 年 7 月 16 日（木）19：00
会場 南三陸町歌津総合支所 2 階会議室
参加 柘沢地区移転希望者 40 名
役場及び関係参加者 14 名
内容 公園づくりの計画案について／団地の名称について／区画決めの本調査結果

④第4回部会

日時 平成27年9月3日(木) 19:00~21:00
会場 南三陸町歌津総合支所2階会議室
参加 柘沢地区移転希望者 20名
役場及び関係参加者 12名
内容 集会所配置・平面案を検討する
グループワーク。



⑤第5回部会

日時 平成27年10月8日(木) 19:00~20:30
会場 南三陸町歌津総合支所2階会議室
参加 柘沢地区移転希望者 15名
役場及び関係参加者 13名
内容 団地から国道への接続階段について、集会所基本設計の確認
まちづくりルールの確認、先進地視察の計画決め

⑥第6回部会

日時 平成27年11月19日(木) 19:05~21:00
会場 南三陸町歌津総合支所2階会議室
参加 柘沢地区移転希望者 8名
役場及び関係参加者 13名
内容 集会所の基本設計について(決定)、公園の整備計画について

⑦柘沢団地 現場見学会、擁壁の話し合い

日時 平成27年12月13日(日) 11:00~12:20
会場 柘沢団地造成用地、南三陸町歌津総合支所2階会議室
参加 柘沢団地移転希望者 39名
支援事務局他関係者 3名
内容 現地見学、擁壁について概要説明、団地内ゴミ集積所の位置について



現地見学会の様子



擁壁の設置についての情報交換

⑧第7回部会

日時 平成28年2月4日(木) 19:00~20:00
会場 南三陸町歌津総合支所2階会議室
参加 柘沢地区移転希望者 36名
役場及び関係参加者 12名
内容 造成工事について、地盤調査について



⑨第8回部会

日時 平成28年3月10日(木) 19:00~20:00
会場 南三陸町歌津総合支所2階会議室
参加 柘沢地区移転希望者 50名
役場及び関係参加者 7名
内容 用地価格説明会、各種支援制度について

この他、南三陸町歌津地域の寄木・葎の浜団地や南三陸町戸倉地域の波伝谷団地の集会所建設に向けた話し合いにも随時参加した。

(2) 移転跡地の利活用に関する会合への出席

防災集団移転跡地の活用に関する意見交換会に随時参加し、情報収集を行った。

(3) 防災集団移転促進事業参加者と復興公営住宅入居者の交流の機会提供

志津川東地区への防災集団移転予定者と当該地区の復興公営住宅への入居希望者が一緒に参加する意見交換会(MIX会議)に参加し、相互の意見交換の機会提供をサポートした。

日時 平成27年12月4日(金) 18:00~19:30
会場 南三陸町役場 2階 大会議室
参加 志津川東団地防災集団移転予定者 2名
志津川東地区復興公営住宅入居希望者 7名
南三陸町役場、UR都市機構等 10名



1-3. 復興公営住宅に関する取り組み

復興公営住宅内のコミュニティ形成は、入居後だけでなく、入居前の取り組みが重要になると考え、町主催の「くらしの懇談会」と連携しながら、入居前からの住民同士の交流・学習の機会を提供した。加えて、入居後の復興公営住宅については、自治会と連携しながら、住民の活動を支援した。

本活動は、以下の委託事業・助成事業の一環として実施したものである。

- ・平成 27 年度南三陸町くらしの懇談会運営補助業務（株式会社アークポイントからの委託事業）
- ・トヨタ財団 2014 年度国内助成プログラム（東日本大震災特定課題）助成金
(前年度からの継続事業 7月～9月)
- ・大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 助成金
(10月)
- ・ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンド 助成金 (1月～3月)

(1) 復興公営住宅入居予定者向けの交流・情報共有の機会提供 ①くらしの懇談会の運営補助

復興公営住宅入居を希望する町民が入居までの期間を希望を失わずに過ごし、入居後のコミュニティにスムーズに移行できるようにするために、町が主催した復興公営住宅入居者向け説明会「くらしの懇談会」の開催を以下の通りサポートした。具体的には、グループ毎の意見交換の進行や記録作成、交流の場づくり等を担当した。

①くらしの懇談会（志津川東①②街区（入居1年前））

日時 平成 27 年 6 月 20 日（土）10：00～12：00

会場 ベイサイドアリーナ文化交流ホール

②くらしの懇談会（伊里前地区（入居半年前））

日時 平成 27 年 6 月 20 日（土）14：00～16：00

会場 南三陸町歌津総合支所 会議室

③くらしの懇談会（ミニ交流会（入居1年以上前））

日時 平成 27 年 6 月 21 日（日）10：00～12：00

会場 イオン南方店跡地応急仮設住宅 第1集会所（登米市南方町鴻ノ木 35-1）

④くらしの懇談会（志津川東③街区（入居1年前））

日時 平成 27 年 8 月 1 日（土）10：00～12：00

会場 志津川保健センター 会議室

⑤くらしの懇談会（志津川西①②街区（入居1年前））

日時 平成 27 年 8 月 1 日（土）14：00～16：00

会場 志津川保健センター 会議室



⑥くらしの懇談会（戸倉地区（入居半年前））

日時 平成27年8月2日（日）10：00～12：00

会場 ベイサイドアリーナ文化交流ホール



⑦くらしの懇談会（志津川東④街区（入居1年前））

日時 平成27年11月14日（土）10：00～12：00

会場 南三陸町役場 2階 大会議室

⑧くらしの懇談会（志津川東⑤⑥街区（入居1年前））

日時 平成27年11月14日（土）14：00～16：00

会場 南三陸町役場 2階 大会議室

⑨くらしの懇談会（志津川西③街区（入居1年前））

日時 平成27年11月15日（日）10：00～12：00

会場 南三陸町役場 2階 大会議室



②くらしの懇談会（志津川東①②街区（入居半年前））

日時 平成27年11月15日（日）14：00～16：00

会場 南三陸町役場 2階 大会議室



⑩くらしの懇談会（志津川中央①街区（入居1年前））

日時 平成28年1月23日（土）10：00～12：00

会場 旧志津川保健センター 会議室

⑪くらしの懇談会（志津川中央②街区（入居1年前））

日時 平成28年1月23日（土）14：00～16：00

会場 旧志津川保健センター 会議室

⑫くらしの懇談会（志津川中央③④街区（入居1年前））

日時 平成28年1月24日（日）10：00～12：00

会場 南三陸町役場 2階 大会議室

⑬くらしの懇談会（志津川東③街区（入居半年前））

日時 平成28年2月6日（土）10：00～12：00

会場 旧志津川保健センター 会議室

⑭くらしの懇談会（志津川西①②街区（入居半年前））

日時 平成28年2月6日（土）14：00～16：00

会場 旧志津川保健センター 会議室

（2）復興公営住宅入居予定者向けの交流・情報共有の機会提供 ②当会主催の懇談会

上述の町主催のくらしの懇談会を進める中で、復興公営住宅への入居予定者の中でも、特に町外等遠方に避難されている方への情報提供が不足していることがわかってきた。そのため、当会主催で、町役場担当者にも参加いただく出張説明・交流会を以下の通り開催し、住民の不安解消や町役場担当者との顔合わせの機会を提供した。

①第1回 出張くらしの懇談会（椿のまちづくりお茶会） （別紙報告参照）

日時 平成27年10月6日（火）10：05～11：40

会場 イオン南方店跡地応急仮設住宅 集会所（登米市南方町鴻ノ木35-1）

参加 町民 25名

町役場担当者 4名

内容 お茶会／志津川地域の復興公営住宅・防災集団移転団地の状況報告等



会場の様子



町役場担当者からの説明

②第2回 出張くらしの懇談会（椿のまちづくりお茶会） （別紙報告参照）

日時 平成27年10月8日（木）10：00～11：40

会場 志津川中学校グラウンド応急仮設住宅集会所（南三陸町志津川助作1-1）

参加 町民 15名
町役場担当者 4名
内容 お茶会／志津川地域の復興公営住宅・防災集団移転団地の状況報告等



会場の様子



グループに分かれて情報交換

③第3回 出張くらしの懇談会（椿のまちづくりお茶会）（別紙報告参照）

日時 平成27年10月13日（火）13:30～15:30

会場 津山町横山団地応急仮設住宅集会所（登米市津山町横山本町128-1）

参加 町民 13名

町役場担当者 2名

内容 お茶会／椿のまちづくり活動の紹介／
志津川地域・戸倉地域の復興公営住宅・
防災集団移転団地の状況報告等



④引っ越し～復興公営住宅入居までの流れについて経験者の話を聞く会の開催

仮設住宅から復興公営住宅という住環境の変化に対する不安の声が多く聞かれるのに加えて、そもそも町に長く暮らしてきた方は、引っ越しを経験されたことがない方が多いことから、すでに復興公営住宅に転居された方の体験談等をお聞きする会を以下の通り3回実施した。

当日は、各会場に、すでに復興公営住宅等に入られた方にお越しいただき、体験談をお話いただいた他、町の担当者や当会から、復興公営住宅をはじめとした復興の進捗状況について改めて情報提供を行い、正しい最新情報を持ち帰っていただくことができた。また、当会で準備した資料「引っ越しチェックリスト」が大変好評であった。

(i) 歌津地域

（別紙報告参照）

日時 平成28年2月4日（木） 13:30～15:00

会場 平成の森応急仮設住宅集会所（南三陸町歌津柁沢28-1）

参加 27名



歌津地域での引っ越し体験談を聞く会 開催の様子

(ii) 町外 登米市横山仮設住宅

(別紙報告参照)

日時 平成 28 年 2 月 10 日 (水) 13 : 30 ~ 15 : 00

会場 津山町横山団地応急仮設住宅集会所 (登米市津山町横山本町 128-1)

参加 17 名



登米市横山での引っ越し体験談を聞く会 開催の様子

(iii) 志津川地域

(別紙報告参照)

日時 平成 28 年 3 月 14 日 (月) 9 : 30 ~ 11 : 30

会場 志津川高校グラウンド応急仮設住宅集会所 (南三陸町志津川廻館 92-2)

参加 14 名



志津川地域での引っ越し体験談を聞く会 開催の様子

椿のまちづくり お茶会



みなさん こんにちは
復興みなさん会です
秋になって椿の実も はじけてきました
今年ほどくらい採れるでしょうか
さて、久しぶりに 椿のまちづくりお茶会 を
開催します



椿茶を
お入れはす

今回は 各地区の住まいに関する 進み具合も
お伝えしますので 都合合わせのお茶会として
対象地区のみなさまは ぜひご参加下さい

10月6日(火)

AM 10:00 ~ 11:30

南方 仮設集会所

○主に 志津川地区 の情報も
お伝えします

10月8日(木)

AM 10:00 ~ 11:30

志津川 仮設 中学校 集会所

○主に 志津川地区 の情報も
お伝えします

※ 復興住宅
防災集団移転

どちらの情報も 役場の方々が教えてくれます



主催 - 一般社団法人 復興みなさん会 (ホタル 090-7564-0804 工藤まで)

南三陸 **椿** ものがたりシリーズ NO 51
 椿のまちづくりお茶会
 レポート

2015.10.6
 AM10:00~

南方仮設住宅
 集会所にて

参加者 ・町民 25名
 ・町役場より
 担当のみなさん4名

復興みなさん会

総勢 33名



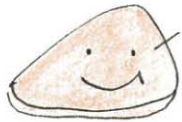
かんぱーい



主催
 役場のみなさんは
 いろいろご出身でしたネ



1. 久しぶりに たらすもづを
 こしらえてお茶会を
 しました。



3. もっちり味増味の
 たらすもづの作り方を
 役場のみなさんに
 おはたり。
 あったかいお茶っこ
 タイムを過ごしました



2. さっそく
 椿茶で乾杯を。
 ご発声は
 役場の杉本さんです
 (兵庫県よりお出向)



4. それから
 椿のまちづくりの
 報告をしました
 たねに拾いをしたと
 苗木がすくすく
 育っていること...



天井からのれんのように
 吊り下げた食卓したのは
 「きりこくらぶ」の
 みなさんと作った
 椿の避難路の
 作品です♡

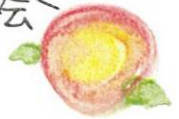
5. 後半は
 まちづくりの
 情報コーナー

主に
 志津川地区、
 住まいの
 進み具合を



入居の場所と
 入居の時期の
 確認を
 みなさんで
 しました。

ていねいにおしてもらいました。公営住宅 南方集 ともに 予定通り、進んでいます☆
 みなさんご協力ありがとうございました!



2015.10.8 AM 10:00~12:00

場所 志中仮設集会所

参加者 町民 15名

町役場より 4名・他

総勢
24名

1. 志中仮設では 約半年ぶりの
椿のお茶会を開催しました。



2. 今回は 町役場の方と一緒に。
まずは椿茶と たらすもぐで 乾杯を。
(黒糖味)



3. 郷土のおやつ たらすもぐの作り方で
盛りあがり、和やかな お茶、こたいを
過ごしました



11つより
厚め!!



4. 後半は、主に志津川地区の
住まいの情報を おしえてもらいました

5. 各地区の位置を改めて確認
入居時期についても
知ることが出来ました
ただし、中には
どこに移り住むのがキリがない...という
方も。家族内での話、大切ですね。
新しい住まいは嬉しいけれど
みんなと離れるのは淋しい...という声も。



6. 最後にみなさんから出た
質問や感想を発表しました。
a. 公営住宅の集会所に
外水道は? → 付きますので
a. ご安心下さい。 っわ

椿のまちづくりお茶会 in 横山仮設

レポート

2015・10・13 AM 1:30~3:30

場所 横山仮設 (I.E) 集会所

参加者 町民 13名

役場お 2名 担当者 (杉本さん、小野さん)

総勢
19名



1. 横山仮設では初めての椿のお茶会でしたが、
いろいろなところから ^{ラバ} 尊 が広がっていたようでとても和やかな時間が流れました。

2.

昔は椿のたねで村合いをしたよーとか、
今でも椿油をつけてるよーとか
椿茶は、この辺でも売ってないのがしら?
などなど、話に花が咲きました。

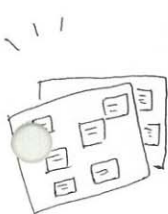
椿の避難路 つけています!!



😊
今回は黒砂糖味の
たろもつが
おやっ
(100点に近い
味の評。)



3. 後半は、住まいの情報タイム (9/12/6)
「戸倉」「志津川」それぞれの
住まいの進み具合を教えてください。
(公営・防集 いわも)
その後、質問や感想などを伺いました。



4. いろいろなご意見をテーブルごとに
まとめて発表しました

「戸倉地区 子-4」「バラエティ子-4」から、
沢山、出ました。

その中の「質問」には
役場の小野さん、杉本さんに
応えて頂きました。以下はその中からの抜粋です



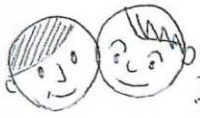
Q1. エレベーターは付いているの?
A → 付いていますよ

Q3. 集会所は?
A → 1ヶ所に出来ませ
活用して下せ

戸倉の公営の
Q4. 空き室状況は?
A → 今のところはありませ
あれば、来春、募集はす
などなど。

Q2. 部屋の希望は聞いてくれるの?
A → 才2希望まで伺いますが、希望通りにとは限りませ

★ 今まで役場に行っても解らなかつたが、今回は丁寧に教えてくれて良かった、という声は沢山ありました!!



歌津地区・戸倉地区の復興住宅に
入居をご予定の町民の皆さまへ

つばき
木の
まちづくり
お茶会
のご案内

主催 復興みなさん会
担当 工藤 (090-7564-0804)

みなさん会恒例のお茶会
のご案内です
今年もどうぞお気軽にご参加下さい

参加費は
無料です



2月4日 (木)
PM1:30
~3:30
立春です

平成の森
仮設住宅
集会所において

2月10日 (水)
PM1:30
~3:30

横山仮設
集会所において

内容は

復興住宅ってどんな暮らし!?
体験談をまいてみっぺし

- 2/4 → 名足復興住宅の体験談を聞いてみまひつ
- 2/10 → 入谷復興住宅の体験談を聞いてみまひつ
そして、質問してみまひつ

お近くの会場にご参加下さい

南三陸 椿ものがたりシリーズ No 54

椿のまちづくり
お茶会 in 平成の森仮設住宅
集会所

2016.2.4 PM 1:30 ~ 3:00
参加人数 27名

-主催-
復興
みなさん会



①

椿が咲き始めた2月
久しぶりに 歌津・平成の森仮設の
集会所で
椿のまちづくりお茶会を行いました
おやつはもちろん たらすもつ(黒糖味)と



椿茶

です



ほっ



②

今回のテーマは、「新しい暮らしの
体験談を伺う」という内容で
柞沢の公営住宅に入居された
高橋洋治さんにお話を伺いました。
引越しは どうでしたか?
新しい暮らしは いかがですか?



③

引越しは大変でした。〇
牛続きも多いので疲れます
新しい部屋は広くて良いですよ!
みなさんも少しずつ準備をして
減れたら休みましょー

かつては
平成の森に住んでいました。



④

ということで、みなさん会からは
引越しから 入居までの牛続きを
まとめた資料をお渡ししました。



⑤

参加したみなさんから一番聞かれた
のは、「いろいろな牛続きを
歌津支所で 出来たり楽なのよねー
車で志津川の役場に行かないと
用が足せないの で不便!!」という声!

⑥

みなさんの声は翌日、役場の
復興事業推進課に伝えられた(口頭)
少しでも暮らしやすい毎日になるよう
これからも応援してゆきたいと 思っています



→対応として 自治会のような組織として
文書で伝えると良い、というアドバイスも。

つづく

南三陸 椿ものがたりシリーズ NO 55

椿のまちづくり 横山仮設住宅
お茶会 集会所

2016. 2. 10 PM 1:30~3:00

参加者 17名

- 主催 -
復興
みなさん会



① 昨年の10月以来、久しぶりのお茶会は
椿茶での 乾杯がら
おやつはもちろん たらももご(黒糖味)
厚めでした 缶

「前から比べておいくな未ヨ〜」



ほっ

② 今回は「公営住宅の暮らして
どうい感じ？」ということ
がって横山仮設に入居し、今は 入谷の
公営住宅に暮らしてらっしゃる
渡邊 真里さんにお話を伺いました。

↓ おじいさんも参加していただきました ↓



③ 渡邊さんはこれまで 何と10回も
引っ越し経験があるということで
とても「活きたお話」をして下さいました

→ 引っ越しの見積もりは 3ヶ所位から取り
比べてみて下さい!! かなりの差があつたり
します



④ 「入谷の公営は いろんな地区の方が
入ってます。戸倉の公営に入られる皆さんは
ほとんどが 戸倉地区のみなさんなので
コミュニティに関しては 難しくはないのでは」
など 沢山お話し頂きました。

その後、みなさん会から
引っ越しに使える 資料をお配りしました



⑤ おほい、湯平小学校のみなさんの
大分のビデオレターを観て楽しみました!!

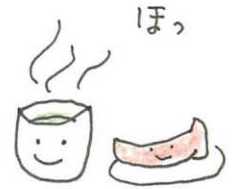
次回は
戸倉の
復興
住宅で!

椿のまちづくり お茶会の ご案内



一般社団法人
復興みなみ会
主催

みなさん こんにちは。お元気ですか？
陽気も少しずつ春めいてまいりましたね
久しぶりですが、以下の日時に
椿のまちづくりお茶会を開催します



どうぞお気軽にご参加下さい
椿茶とおらほの銘菓 **パリパリ焼き**をお持ちします

日時
3月14日(月) 9:30 AM
~11:30
ばしょ
志津川高校仮設住宅
集合所

椿の
まちづくりの
進み具合も
お伝えします

参加費は
無料です

- 内容
- ・まちづくり(高台移転)の進み具合は？
 - ・引越しまでの牛続きは？
 - ・疑問 質問にお答えします(町・担当課より)



JAPAN PLATFORM
「共に生きる」ファンド助成事業

この事業は、株式会社NTTドコモ様からの寄付金が
JPFの『共に生きるファンド』を通じて活用されています。



椿のまろづくりお茶会レポート

2016・3・14 PM 9:30~11:00

はし 志津川高校仮設住宅 集会所

参加者 18名 + 仮場お1名

主催 復興みなさん会



約半年ぶりの椿のお茶会は、椿の咲く季節に

1. 机の上に椿を添えて、
これまでの椿の活躍をお伝えしました

種ってひろいをしたこと

今年もまた、椿油がとれたこと……
ということだ



2. 椿油をみんなで試しました

一滴でみなさん、ひかひかに
昔の思い出話にも花が咲きました

なお、今回のおやつは

入谷・高貞さんの **バナナ** 焼きでした



3. また、この日はホワイトデー♡ということで
自治会長さんから和風スイーツの
差し入れがあり、椿姫のみなさんは
大喜びでした。いつも思うのですが
この仮設のみなさんは若々しい。
みな生き涯をそれぞれお持ちなんですね



引越は
うれしいけど
ちょっと
さみしいわ、
みんな
仲良しから



4. 今回は、引越しの為の情報が
まちづくり通信をお配りしました!

仮場からも公営住宅担当の小野さんが
参加して、相談に乗って下さいました。

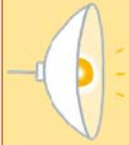
おまは、愛媛県からのご支援で
すてきな糸系の小物を頂きましたので
みなさんでファッションショーをしました

全国のみなさんに、いつも感謝の私たちです

っく

引越し10日前までにやっておきたいこと

電気の住所変更



東北電力(0120-175-266)に引越し手続きの電話をします

水道の住所変更



上下水道事務所(46-5600)に引越し手続きの電話をします

NHKの住所変更



NHK放送受信案内(0120-151515)に引越し手続きの電話をします

新聞の住所変更



契約している新聞販売店に住所変更の電話をします

クレジットカードの住所変更



契約しているクレジットカード会社に連絡して住所変更の手続きをします

ダイレクトメールの住所変更



今届いている封書の住所変更をそれぞれ行います

各種保険の住所変更



火災・地震・生命保険など契約している保険会社に住所変更の連絡をします

細かい不用品の処分



ゴミ収集日を計算しながらごつつ必要のないものは処分しましょう

冷蔵庫の中身を処理



引越し前日に空になるように冷蔵庫の中身を調整しましょう

転居先へ持っていくものの梱包作業



引越し業者によってはダンボールを購入、もらえるところもあります。時期でない衣類などから梱包していきましょう

引越しチェックリスト

制作: 復興みなさん会

□ にチェックをつけて引越しをスムーズにしましょう!

※チェックリストはあくまでおおまかなスケジュールと項目で作成しております。必要に応じて項目の増減をしてください。

引越し1ヶ月前までにやっておきたいこと

新居の家財配置図作成



引越し業者の選定



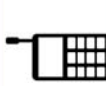
業者によって得意不得意ありより複数社の見積りを取りましょう

固定電話の住所変更



NTT(116)に引越し先と引越し日ご連絡しましょう

携帯電話の住所変更



お使いの携帯会社に引越し日の連絡をしましょう

インターネットの契約・住所変更



お使いのプロバイダ会社に引越しの連絡をしましょう

郵便局の住所変更届



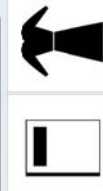
お近くの郵便局で「住所変更届」を作成後、窓口で申請しましょう

粗大ゴミの処分



処分費用は引越し代の補助に入りません。リサイクル・処分業者に依頼しましょう

本・衣類の処分



新居に持っていかか、処分するか決めて早めに片付けておきましょう

引越しから14日経つまでにやっておく必要があること

- 転居届の提出**
 転居届と本人確認書類をもって役場窓口に提出します
- 国民健康保険の住所変更**
 印鑑、保険証をもって役場窓口に提出します
- 国民年金の住所変更**
 年金手帳と住所変更届出書をもって役場窓口に提出します

上記3提出物の役場担当課 町民税務課(46-1373)
 歌津総合支所町民福祉課(36-3921)

その他 必要に応じて引越し時に必要な主な手続き

- 児童手当の住所変更**
 養育している児童の住所が変更したとき、住所変更届を提出します
 担当：町民税務課医療給付係(46-1373)
- 子どもの転校届**
 転校前の学校、教育委員会、転校後の学校それぞれに提出・交付取る資料があるため要確認
 教育委員会教育総務課(46-2604)
- 母子手帳の住所変更**
- 児童手当の住所変更**
 南三陸警察署か運転免許センターで住所変更を行います。引越し後の住所を証明できるものが必要です
- 運転免許証の住所変更**
 南三陸警察署か運転免許センターで住所変更を行います。引越し後の住所を証明できるものが必要です
- 自家用車の住所変更**
 普通車・軽自動車によっても住所変更手続きの方法が異なります。
- 自動車の車庫証明手続き**
 南三陸警察署に車庫証明申請書を取りいじ、必要書類を作成後申請が必要です
 南三陸警察署(46-3131)
- ペット登録住所変更手続き**
 IE住所地の市町村で交付された犬鑑札と一緒に、「犬の登録事項変更届」を提出します
- 銀行口座の住所変更**
 口座を持っている銀行で住所変更の手続きを行います。新しい住所が証明できる書類や銀行印が必要ですので
- パスポートの住所変更**
 住所のみの変更の場合は、パスポートの所持人記入欄(最終ページ)にご自身で住所を記入するのみです

引越し前日までにやっておきたいこと

- 近所・自治会長へのご挨拶**
 自治会長やお隣さんなどに引越しのご挨拶をしましょう
- 洗濯機の水抜き**
 引越し1日前に洗濯機の水を抜いておきます。詳しくは冷蔵庫の説明書を確認ください
- 冷蔵庫の水抜き**
 引越し1日前に冷蔵庫の水を抜いておきます。詳しくは冷蔵庫の説明書を確認ください
- 手持ち物の仕分け**
 引越し業者に頼まず、自分でもっていく持ち分(荷物)を仕分けておきましょう
- 新居に燻蒸・燻煙式殺虫剤をつける**
 匂いや薬のつく殺虫剤は荷物が搬入される日の前に行っておきましょう

引越し当日にやっておきたいこと

- 荷物運搬の確認**
 引越し業者に運んでもらいたい荷物が全て運ばれているか確認します
- 荷物の確認**
 引越し業者が最後に部屋の掃除を行います
- 残った荷物の処分**
 新居に持っていない荷物はしっかり処分しましょう
- 荷物の撤除**
 掃き掃除などで最後に部屋の掃除を行います
- 近所へのご挨拶**
 今後のご近所さんや自治会長にご挨拶しましょう
- 荷解き・設営**
 必要な部屋ごとに荷物を置いておくこと荷解きが楽になります
- 新居の搬入確認**
 荷物が全て届いているか、荷物に割れなどが無いかをしっかりと確認します

(3) 復興公営住宅入居者への支援活動

すでに入居済の復興公営住宅（名足、入谷、柘沢）について、以下の通り住民活動の支援等を行った。

① 公営住宅周辺のマップを作りました（第3回・入谷周辺お役立ちマップお披露目お茶会）

日時：平成27年4月26日（日）13：30～14：30

会場：町営入谷復興住宅 集会所

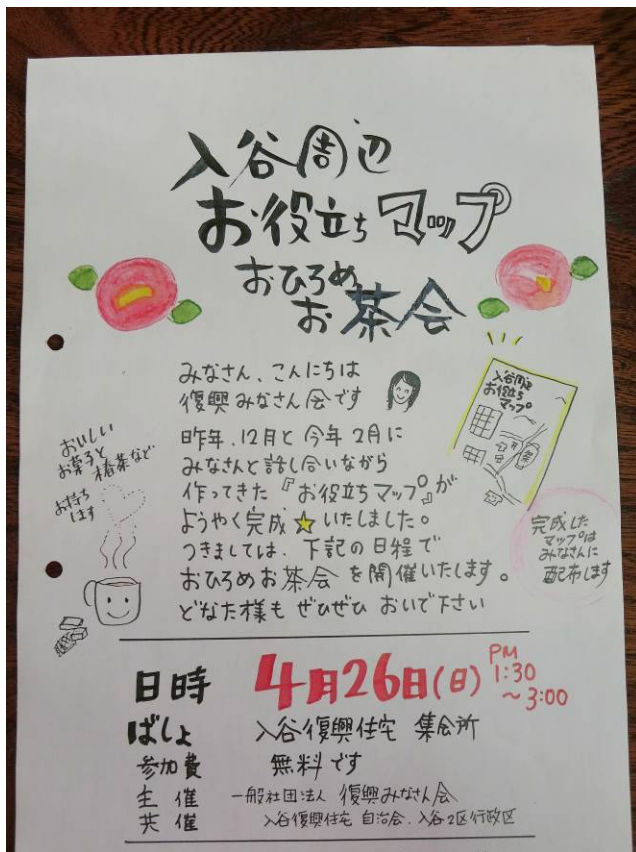
参加：入居者、地域住民合わせ約20名

共催：板林行政区、入谷2区行政区

- 内容
- ・お役立ちマップづくり経過報告
 - ・お役立ちマップ配布
 - ・入谷公民館活動紹介
 - ・交流、意見交換

このマップ製作においては、公営住宅に加え、周辺にお住まいの住民の方にも参加いただくことができ、以下のような成果があがった。

- ・地理に不案内な入居者向けの周辺地区情報提供
- ・復興公営住宅入居者どうしの交流の機会づくり
- ・入居者と周辺住民との交流の機会づくり



当日の案内チラシ



入谷お役立ちマップ



入谷周辺お役立ちマップお披露目お茶会の様子

2. 町民同士の交流の機会づくり

震災から長期間が経過し、仮設住宅のコミュニティ活動も、外部支援者による活動から、町民自身による自主的な活動へと移行していくことが求められている。また、復興の進捗により徐々に仮設住宅から出られる方も増えていくことから、コミュニティ維持の取り組みも必要となっている。

さらに、まちづくりに関する話し合いの場には、尻込みしてしまっていてなかなか参加できない町民も多いことから、そのような方々でも気軽に参加できるコミュニティづくりの動きとして、復興事業の枠組みにとらえられないテーマ形のまちづくり活動を共催で行った。

・夏休みこどもの広場

日時 平成 27 年 7 月 20 日 (月)

11:00~14:00

会場 平成の森キャンプ場

共催 ドコモショップ古川中央店、
宮城県臨床心理士会「ママかふえ」

参加 親子連れ 90 人以上

内容 夏休み中の仮設住宅の子どもたちの遊び場を確保する目的で、流しめん大会やスイカ割り、スーパーボールすくい、水遊びなどを実施。資材の提供や当日のサポートを行った。



3. 町民によるまちづくり活動に関する情報収集・発信活動

町民によるまちづくり活動について各種団体の会合等への参加を通じて情報収集を行い、町の復興に関するトピックや、町内各地区の復興状況、当会の活動内容等とあわせてまとめた「南三陸復興まちづくり通信」を月1回のペースで発行した。各号500部印刷し、町役場や社会福祉協議会、観光協会等の関係機関、まちづくり団体等を通じて配布し、町全体での情報の共有を図った。町の復興に関するメディア報道が低調になってきていることから、貴重な情報として、好評を得た。

本活動は、以下の委託事業・助成事業の一環として実施したものである。

- ・大阪コミュニティ財団 東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金 助成金 (4月～12月)
- ・ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンド 助成金 (1月～3月)

①4月 第10号発行

内容 戸倉団地で現地見学会開催／国連防災会議で活動を世界に発信
NPO法人「夢未来南三陸」が支援を継承～すばらしい歌津をつくる協議会～
県の助成団体が活動の成果を発表～震災復興担い手NPO等支援事業成果報告会～
伊里前災害公営住宅入居予定者が「懇親会」

②5月 第11号発行

内容 伊里前まちづくり協議会「第1回役員会」開催
「椿のお茶会&ふるさと巡りツアー」で交流／災害公営住宅支援のノウハウを共有
田の浦団地6月引き渡しへ／入谷暮らしマップで便利に

③6月 第12号発行

内容 役場新庁舎の基本設計固まる／順調に進む清水団地の造成工事
記念植樹と餅つき大会で交流イベント～柘沢復興住宅入居者が地区民を招待～
ミニコンサートで楽しく交流～志高仮設住宅で「椿のお茶会」開催
伊里前まちづくり協議会総会開催

④7月 第13号発行

内容 伊里前地区防集団地で現地見学会／広がる「木の家づくり互助会」の環
公営住宅入居予定者の「くらしの懇談会」／高台団地で住宅建設ラッシュ
復興みなさん会の総会が開催されました

⑤8月 第14号発行

内容 防潮堤の工事順調に進む／災害公営住宅入居者向け「くらしの懇談会」開催
入谷に交流拠点「晴谷驛（ハレバレー）」完成！／進む高台への住宅再建
トヨタ財団の助成団体が活動を中間報告／平成の森で「夏休みこどもの広場」開催

⑥ 9月 第 15 号発行

内容 進む戸倉地区の高台移転団地整備／志津川東第 3 街区災害公営住宅着工
建築学会がまちづくりの進捗状況視察／東北体験学習で仮設入居者と交流
福岡大生がボランティアで下草刈り

⑦ 10月 第 16 号発行

内容 子育て支援 2 拠点年度内に完成／伊里前漁港防潮堤計画の説明会開催
「入谷お役立ちマップ」を町に寄贈／仮設住宅を町営住宅に活用
「椿の種ひろい&ふるさと巡りツアー」開催

⑧ 11月 第 17 号発行

内容 伊里前地区で高台移転懇談会／公営住宅入居者向け「まちづくりお茶会」
戸倉神社完成！今月末に引渡式／入谷にビジネスホテル 12 月 6 日オープン
トヨタ財団の助成団体が活動を最終報告

⑨ 12月 第 18 号発行

内容 南三陸病院完成！14 日開院／JR 気仙沼線の鉄路復旧を求める住民集会
柘沢公営住宅が「コミュニティづくり賞」を受賞
高台移転予定者が先進事例を視察
志津川で公営住宅予定者の「くらしの懇談会」

⑩ 1月 第 19 号発行

内容 伊里前で高台造成地見学会／防集・公営入居予定者が「意見交換会」
伊里前まち協「第 9 回役員会開催」／戸倉災害公営住宅 3 月 1 日入居開始！
住宅建設が進む志津川地区防集団地

⑪ 2月 第 20 号発行

内容 志津川で「くらしの懇談会」開催／伊里前復興公営住宅完成！今月入居開始
東松島のまちづくり推進員と交流会開催
南三陸産材で木の家づくり～広がる！「木の家づくり互助会」の活動～
大分の小学校から椿のタネが届きました！

⑫ 3月 第 21 号発行

内容 志津川で「くらしの懇談会」開催／伊里前復興公営住宅入居開始
横山仮設で「椿のまちづくりお茶会」開催
公営住宅予定者が引越しの勉強会～平成の森仮設で「まちづくりお茶会」開催～
椿油のけんちゃん汁パーティ開催！

4. 関係主体との情報交換・連絡調整

今後の支援に必要な情報・ノウハウを習得するために、内部研修や他主体との情報交換会を開催するとともに、他団体が主催する研修・視察等に参加し、関係主体との情報交換を行った。

①東北3県復興公営住宅支援団体 第3回連絡会合 参加

日時 平成27年4月21日(火) 13:00~17:00

会場 仙台市市民活動サポートセンター 6階セミナーホール(仙台市青葉区一番町)

内容 トヨタ財団「復興(災害)公営住宅におけるコミュニティづくりの支援」プログラムの助成団体が出席し、活動の中間報告を行ったもの。



復興みなさん会の発表の様子

②東北3県復興公営住宅支援団体 第4回連絡会合 参加

日時 平成27年7月13日(月)~14日(火)

会場 特定非営利活動法人カリタス釜石 事務所内(岩手県釜石市大只越町)

内容 4月の中間報告会以降の活動内容を発表し、交流会に参加。翌日には、釜石市内の復興公営住宅の視察を行った。



復興みなさん会のプレゼンの様子



釜石市営上中島復興公営住宅の視察

③東北3県復興公営住宅支援団体 第5回連絡会合 参加

日時 平成27年10月22日(木) 13:30~16:00

会場 下神白第一集会所 大ホール(福島県いわき市小名浜下神白)

内容 トヨタ財団による、1年間の助成プログラムの成果発表と振り返りを実施。下神白復興公営住宅の視察も行った。



県営下神白団地・市営永崎住宅の視察



活動の最終報告

④今後の会の取り組みについて考えるワークショップの開催

(別紙報告参照)

日時 平成27年6月19日(金) 14:00~17:00

会場 上山八幡宮 社務所

アドバイザー 淀川区まちづくりセンター 奥河 洋介氏



内部ワークショップの様子

■ 今後半年～1年程度の間の活動・体制について ② 柘沢団地部会へのサポート

① 通信を継続して行っていく

まちづくり通信の必要性

写真で情報が伝わる
ことが大切

役場以外が出ている
ことが良い

町外にいる人にとつ
ての大切な情報源

離れる人にとつても
大切な情報源

速くにしても南三陸
を心のふるさととし
ている。

まちづくり通信は他の活動に
よるが来年3月までは続ける

柘沢地区は最後まで
で関わり続けたい
(来年3月頃まで)

集会所・緑地・ようへき
などまだまだ話し合う
ことはたくさんある

新たなコミュニティ柘沢
団地＝中規模団地

⇒要素として小・大規模
団地への応用が可能

自治会設立、入り方・
きかけづくり

地区の人をまきこんでお茶会
の場をつくるきかけに

③ 椿をキーワードにしたお茶会の継続

委託事業となったくらし
の懇談会の空白期間を
利用して役場と協働でき
る会は必要

公営住宅に留まらない
テーマをきめた定期的な
三位一体(住民・役場・み
なさん会)のお茶会づくり

もう防集と公営を分けて
会合を開く時期は終
わったのでは？

防集・公営の人が集まっ
て話しをできる場所を
MIX会議は1回あるが…

役場の人に来てもらえ
る場づくり

お茶会で防集の情報を
伝えたい

防集は区画きまってから
スタートするという風潮も

防集の集まりにはなぜか人
がこない(公営ほど丁寧で
はない)

⇒くらしの懇談会の募集は
ハガキに加えTELもしてい
る 何回も開催するのは他
ではない事業でもある

女川町のような防集の
高さが分かる模型が欲
しい UR

椿の会の記録 通信
も続けていくべき

椿の植樹活動、椿の成
長を見守ることも継続し
て行い、お茶会やイベン
トの一助になれば

○ 全地区へのお役立ちマップ作り

○ 防集団地のコミュニティ再結成に対するサポート

個々の防集団地
へのサポート

防集へ入る人への
コミュニティづくり

防集ごとの情報共有

防集団地での
緑地・集会所
の検討がある
必要 共同に使うことも

集会所の建設⇒運
営までのプロセス
サポートの必要

防集と災害公営
のコミュニティ連
携サポート

防集の会合に人
が集まるような
働きかけが必要

新たな防集団地
へのみなさん会
の入り方 関係の
ない団地だと入り
こみ方が課題

入居後の公営住宅
へのサポートは？

⇒マップ作り⇒WSを通
して話し合いの場をつく
ることができる

歌津地区(中学校上、柘
沢、名足)などでWSをし
てマップをつくることも

戸倉・志津川はまだマッ
プ作りの時期ではない

④ 入居後の災害公営住宅の支援

新たなコミュニティで
お茶会を行う必要。
(防集など)

公営住宅入居後の
サポート、お茶会を
行いたい

お茶会⇒集会場を使う
きかけとなる

⇒住民・社協らが関わる
きかけになる

住民の集会所利用の入
り口をつくる必要

集会場の使い方を
使いながら決めていけ
れば良い

地域の話し合える場と
してお茶会は必要

半年後にどんだけ変
わったかWSやってみ
るのも。

■今後2～3年程度の間の活動・体制について

○この町の良さを改めて見直し、住んでいる人が町へのこだわりをもてるように

この町に住む意味・幸せをどう伝えていくか考える

地区に対する想いの共有・見える化

この町の良さを再確認する作業を

生まれてよかったと思える町に

入谷以外の地域だと無形のモノ（海産物だけでなく歴史なども）をどう生かしていくか

○人口が減らないよう地域に対する想いを

⇒課題は整理されているが現状は...自分の家を建てるのと考えられないのは確か

それでも先のことを考えをもっておくかおかないかは違う

仮設での交流事業が続くように

希望を与える情報発信をおこなっていききたい

○地域へのこだわりや想いが人をひきつける

支援をうける側の心の構えも重要、地域への想いやこだわりがあるかないか

⇒人だけでなく伝えられるものがある

○みんなで話し合える場を維持し続ける必要

仮設の集会所がなくなっても会える機会をつくっていく

歌津は地区ごとに集まりやすい＝繋がりがいいをつくっていくきたい

○志津川地区への関わり方

防集・商店街など課題は沢山

生活がみえないまだ主體的に考えられない

町並みに対してどう関わられるかは町次第

若い方を対象として話し合いを重ねていきたい

大規模な町への関わり方は今後の課題

テーマ化やピンポイントで会って関わっていくか

○支援の授受力は大切、外部支援者とのつながりの継続

⇒今支援が続いているところは今後も継続すると思う

それをコーディネーターする人がいないとつづかない

継続して交流できるキッカケづくり(権の成長とか)

地元のキーパーソンがいるいないは大きい

○住民参加型の公園づくり(みなさん会の役割)

公園設計にあたってみなさん会がもたれる期待が大きい

住民でつくる参加型の公園づくり

話し合いの場づくり(町民同士が気兼ねなく話せる場)

苗づくり 権だけでなくどんぐりとかでも複合的な森をつくれば

権を未来の公園につなげる

今は土台づくり 公園をみんなで作え、つくり、持続させる

携わった分責任が生まれる＝町民が管理できるように

⑤日本建築学会視察対応

日時 平成 27 年 9 月 8 日（火）午前
会場 町営入谷復興住宅 集会所等
内容 日本建築学会東北支部関係者の視察
対応を行ったもの。復興公営住宅の
入居者の話を聞きたいとの要望を受
けて、必要なコーディネートを実施。



⑥東松島市復興まちづくり推進員との意見交換会

町外の参考事例として、東松島市復興まちづくり推進員との意見交換を行った。

日時 平成 28 年 1 月 21 日（木） 10：00～16：45

会場 上山八幡宮社務所等



視察への同行協力



意見交換の様子

5. 団体運営に関する事項

5-1. 総会の開催

平成 27 年度 定時社員総会

日時 平成 27 年 6 月 25 日 (木) 13:00~15:30

会場 上山八幡宮社務所内



5-2. 理事会の開催

平成 27 年度 第 1 回理事会

日時 平成 27 年 6 月 19 日 (金) 15:00~15:15

会場 上山八幡宮社務所内

5-3. 例会の開催

事業の進捗に関する情報共有・協議のため、会員を中心とした例会を以下の通り、19回開催した。

4月14日(火)、5月12日(火)、6月10日(水)、6月19日(金)、7月8日(水)、
7月28日(火)、8月10日(月)、8月27日(木)、9月7日(月)、10月2日(金)、
10月16日(金)、11月4日(水)、11月26日(木)、12月16日(水)、1月18日(月)、
1月28日(木)、2月9日(火)、2月24日(水)、3月14日(月)

(以上)